

即応予備自衛官雇用企業主等訓練研修

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 1等海佐 兼本責祐）は、9月24日（火）25日（水）の両日、駒門駐屯地及び東富士演習場で実施された第31普通科連隊が担任・実施する即応予備自衛官雇用企業主等訓練研修を支援した。

本研修は、即応予備自衛官を雇用する企業主等に対し、即応予備自衛官制度と自衛隊に対する理解を深めるため毎年実施しているもので、神奈川地本からは即自志願者を含む2社4名の企業主等を招待した。

1日目は、第31普通科連隊 副連隊長から挨拶と概要説明の後に、隊員食堂で昼食をとり、資料館見学や74式戦車の見学が行われ、74式戦車の機能説明及び普段見ることが難しい操縦席等を見学し企業主からは感心や驚きの歓声が上がった。

2日目には、87式対戦車誘導弾射撃を見学し、迫力ある射撃状況を第1科長から説明を受けながら熱心に見学していた。

参加企業主からは、「即応予備自衛官の訓練の大変さと重要性を再認識した。会社としてもできる限りの支援をしていきたい」との感想をいただき、充実した訓練研修となった。

神奈川地本では、「今後もあらゆる機会を活用して雇用企業主への即応予備自衛官制度及び自衛隊に対する理解促進を図り、即応予備自衛官の勢力確保の資とする」とともに、訓練への出頭環境の向上につなげていきたい」としている。



74式戦車を見学する雇用企業主等



87式対戦車誘導弾射撃を研修する雇用企業主等

観艦式付帯行事で首都圏地方協力本部が協力し募集広報活動

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 兼本1海佐）は、10月5日（土）、6日（日）の2日間、横浜地区（赤レンガ地区、大さん橋）及び横須賀地区で開催された自衛隊観艦式付帯行事の場を活用し、募集広報活動を実施した。

横浜地区においては、海上自衛隊のファッションショーや手旗の実演、東京音楽隊の音楽演奏及び護衛艦「いずも」「むらさめ」の一般公開に参加する来場者に対して埼玉・千葉・東京地方協力本部と合同で自衛隊の制度説明、募集案内、自衛隊観艦式の案内などを地方協力本部のブースを開設して実施した。

また、地方協力本部のブースではブルーインパルスのVR動画コーナーも設置し、子供から大人まで楽しんでもらい、夕方の締め切り時間まで途切れることのない行列ができるほどであった。

横須賀地区においては、横須賀地方総監部が計画する艦艇一般公開・特別公開や艦艇による港内クルーズ、ゆるキャラ総選挙などを楽しむ来場者に対して募集広報活動を実施した。

ゆるキャラ総選挙は、全国の部隊・機関等から40体以上のゆるキャラが集結し、来場者による人気投票を行うというもので本行事の注目イベントであった。

神奈川地方協力本部からは、地本キャラクターの「はまにゃん」と「たま」が参加し総選挙の結果、「はまにゃん」が見事第1位となり、横須賀地方総監部から表彰を受けた。

横浜・横須賀地区での募集広報活動により、それぞれの会場の来場者からは、「受験します」といったものや、「イメージが変わりました。子供の進路として考えてみます」といった嬉しいコメントも寄せられた。

また、首都圏4地方協力本部合同で活動した横浜地区においては合計で約1,000件の募集対象者情報を獲得することができた。この情報は4都府県のみでなく北海道から鹿児島にわたる全国の対象者情報を含んでおり、今後各地方協力本部に情報を提供し、それぞれの地域で募集につなげることができると考えている。

神奈川地方協力本部は、「今後も他地方協力本部との連携を強化するとともに、多くのイベントを活用し自衛隊を知ってもらう場を増やし、多くの対象者を入隊に導くことができるよう募集業務に励んでいきたい」としている。



ゆるキャラ総選挙1位の「はまにゃん」（横須賀地区）



広報官による説明（横浜地区）



4地本長による現場激励（いずも艦上）